



学校だより 令和元年 10 月
新宿区立四谷第六小学校
校長 児玉 純

【 教 育 目 標 】
・自ら学ぶ子ども
・たくましい子ども
・思いやりのある子ども

ホームページ <http://www.shinjuku.ed.jp/es-yotsuya6> メールアドレス yotsuroku@shinjuku.ed.jp

「思いやりの心を育む」

副校長 岡 千恵

いよいよ、東京オリンピック・パラリンピック大会まで10か月を切りました。先日のマラソングランドチャンピオンシップ(MGC)では、本校の学区域を選手たちが力強く走り抜けました。「頑張っている方々を応援したい。」という気持ちが一層高まる一日でした。

本校では、様々な方々に授業の応援をお願いしています。9月は毎年お世話になっている丸山茂徳さんに盲導犬ビジョンと共にご来校いただきました。視覚障害のある丸山さんはどのような生活をしているのか、周りの人々にどのようなことを補助してもらいたいのか、などについてお話いただきました。例えば、道案内の際に「時計で示せば何時ぐらいに方向を変えればよいかを伝える」「どのぐらい先にギャップがあるかを事前に知らせる」などです。最近は様々な情報をスマートフォンや音声で教えてくれる電子機器が開発されてきて、本当に便利になったとのこと。視覚障害者が安心して生活するためには「相手の気持ちになって考える」が一番大切であるということを学びました。大人でも相手意識が薄ければ、思いやりの心は伝わらないので、本当に難しいことです。子供たちは、「丸山さんの元気溢れるお話に感動しました。」「道案内の難しさに気づきました。」「自分にできることは何かを考え、様々な社会の活動に参加したいと思います。」「盲導犬はかけがいのない存在だと思いました。」など視野を広げた感想をもちました。

今月の道徳授業地区公開講座では、パラリンピック金メダリストのマセソン美季さんを招聘し、実際に「自分たちがパラリンピアンに会ったら何ができるか」を考えさせる授業も行います。本校では様々な教育活動の中に思いやりの心を育むことを意識して取り組んでいます。まさにパラリンピック教育もその一つです。ぜひご来校ください。相手の立場に立って自分の行動を考える、思いやりの心を一層育んでいきたいと思えます。今後とも保護者・地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

10月19日(土)道徳授業地区公開講座

講演会(11:30体育館)

講 師: マセソン美季 さん

(長野パラリンピック アイススレッジ金メダリスト)

10月28日(月)歌舞伎教室(体育館)

オリンピック・パラリンピック教育文化プログラム

2校時 全学年、3~4校時 4~6年

※保護者・地域の皆様もぜひご参観ください。

あゆみ(通知表)について

10月4日(金)に「あゆみ」(通知表)をお渡しいたします。

「あゆみ」の評価は、絶対評価でおこないます。一人一人の発達段階をふまえ、その学期にどれだけ達成できたのかということの評価します。したがって、お子さまがよくがんばった点やもう少し努力が必要な点を客観的に判断していただく材料にしていきたいと思います。

「あゆみ」は、お子さまの可能性を積極的に見出し、優れた点や長所を伸ばしていく手掛かりにしていけるものです。「学習の記録」と合わせて「ときわぎ(総合的な学習の時間)」「生活・行動の記録」「特別活動」等全体をご覧になって、前向きに次の目標に進んでいくことができるよう、励まし、お声をかけていただければと考えております。

教務部

全校遠足について

10月3日(木)は全校遠足で新宿御苑に出かけます。異学年交流を通して、互いを思いやり、協力することの大切さを子供たちが感じられるようにしていきたいと思えます。午前中は、四六フレンドグループで回るオリエンテーリングです。5年生がポイントごとに、みんなが楽しめるような楽しい企画を考えてくれました。その後、フレンドグループごとに遊んだり、お弁当を食べたりします。午後は、4~6年生はそのまま帰校し、1~3年生は学年ごとの活動を行います。

特別活動部